

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	奥津川ラビンの里
(2) 指定管理者	所在地 津山市奥津川867番地 名 称 ラビンの里管理組合 代表者 組合長 平山 幸隆
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農村整備課
(4) 指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日
(5) 評価対象期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト	利用人数	597人	(前年度 651人)
	宿泊施設	利用人数	287人	(前年度 422人)
	ハーベキューガーデン	利用人数	1,856人	(前年度 1,888人)
(2) 事業の内容	ラビンの里の施設利用許可・運営・管理			

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	4,718千円	(前年度 4,979千円)
	利用料金収入		1,381千円
	指定管理料		3,337千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	4,637千円	(前年度 4,829千円)
	主な支出 施設使用料		0千円
	人件費		3,519千円
	光熱水費		698千円
	修繕・消耗品費等		420千円
	委託料		0千円
	負担金・公租公課		0千円
	その他		0千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	実施(平成23年度より)
(2) 指定管理者の自己評価	昨年度より売り上げが減少している。月ごとで比較すると7月は増となっているが、8月は土日の天候が悪かったことが多く、このためにキャンセルが増え、減となっている。 経費節減に取り組んだことにより、昨年度より支出総額が減となっている。
(3) 市の評価	昨年度より売り上げが減少しているが、経費節減に努められている点は評価できるものであり、今後も継続的な取り組みを期待する。 また、施設の利用者数増加に向けて、利用者へのアンケート調査の意見を基に管理・運営方法に反映させる等積極的な活動を行っていく必要がある。